

平成23年 8月12日

盛岡市議会議員 各位

盛岡市教育長 千葉仁一

盛岡市立小中学校の学校給食における「放射性物質を含む稲わらを給与された可能性のある牛の肉」の使用について（追加）

文部科学省の事務連絡及び岩手県教育委員会の通知を受けて、盛岡市立小中学校の学校給食において、平成23年4月以降に使用した国内産牛肉の固体識別番号を、厚生労働省が公表している放射性物質に汚染された稲わらを給与されていた可能性のある牛の固体識別番号(8月9日現在)と照合した結果、次のとおり岩手県から出荷された該当牛3頭分の肉が9校、延べ2,643食で使用していたことが新たに判明しましたので、使用状況をお知らせします。

記

1 牛肉の使用状況について

学校名	使用日	使用献立名	当日喫食者数	当日使用数量(kg)	一人あたり給与量(g)	固体識別番号(10桁)
杜陵小学校	H23.4.12	ビーフシチュー	256人	10.00	39.06	02433-34245
杜陵小学校	H23.5.2	すき焼き	297人	12.00	40.40	02433-34245
杜陵小学校	H23.6.3	ハヤシライス	297人	9.00	30.30	12485-38485
大慈寺小学校	H23.6.15	アスパラと牛の炒め物	197人	3.00	15.23	12520-43586
土淵小学校 土淵中学校	H23.6.15	ビビンバ	460人	7.00	15.22	12520-43586
城北小学校	H23.6.15	ドライカレー	703人	20.00	28.45	12520-43586
上田中学校 黒石野中学校 松園中学校 北松園中学校	H23.6.8	牛肉デミグラスソース煮	433人	23.00	53.12	12520-43586
合計			2,643人	84.00		

2 健康への影響について

これらの牛肉について、現時点で放射性物質の含有の有無は不明ですが、食品安全委員会が発表した「放射性物質を含む稲ワラを給与された可能性のある牛の肉の調査結果(関係省庁の報道発表資料)等について(平成23年7月15日作成・平成23年8月3日更新)」により人体への影響を試算すると、仮に暫定規制値である500Bq/kgの放射性セシウムが検出されたと仮定した場合でも、0.0001~0.0004mSv(ミリヘルト)程度であり、健康への影響は生じないものと考えられます。

【担当】教育委員会事務局学務教職員課長

Tel : 019-639-9044(直通)

019-651-4110(内線 7327)